

27. 兵庫県 (Hyogo Pref.)

作成者: 関谷善行<sup>1)</sup>

作成日付: 2003年3月

今回 ランク	判定 方法	前回 ランク	種 名	現在も安定して発生している 産地 (市町村)	現在減少傾向にある産地 (市町村)	絶滅したと考えられる産地 (市町村)	衰退の経過	減少要因	備考(対策・文献など)
EX	ウ	V	ヒョウモンモドキ	-	-	-	-	-	-
EX	ウ	R	オオウラギンヒョウモン	-	-	神戸	神戸では1970年より記録なし、1960年代までの記録しかない	食草の減少、生息地の道路や住宅地開発等による減少が主な要因	保護されているようだが不十分
EN	オ	R	クロツバメシジミ	-	赤穂郡?	神戸市北区	赤穂付近に1980年代記録がある	生息環境やツメレンゲの道路開発等による減少	保護指定地。保護している地域もあるが不十分
VU	カ	V	ギフチョウ	加古川市, 西脇市, 生野町, 八鹿町, 日高町, 姫路市, 村岡町	西宮市, 加東郡, 神戸市北区	神戸市西区	1980年代より減少。神戸市西区では1970年より記録なし	採集, 食草の減少, 生息地の開発等による減少が主な要因と考えられる	保護などしていたり, 放蝶しているところもあるが減少中
NT	キ	-	ツマグロキチョウ	西宮市, 関宮町, 波賀町, 村岡町, 三木市, 日高町	神戸市西区	-	神戸市では1980年代より減少傾向	道路や住宅地, 工場用地等開発による食草や生息地の減少が主な要因と考えられる	対策は全くとられていない。草地の保全
NT	キ	-	ウラナミジャノメ	加古川市	-	-	-	-	-
NT	キ	R	ヒメヒカゲ	加古川市, 小野市	西宮市	-	西宮市では1970年から記録がない	住宅地や道路などの開発による湿地帯の減少	対策はとられていない
NT	キ	-	クロヒカゲモドキ	神戸市, 三木市, 西脇市	-	-	-	-	-
NT	キ	-	ウスイロヒョウモンモドキ	関宮町?	阪神, 神戸	-	2003年もかるうじて1頭記録あり	採集や草地の農地や工場用地確保などによる減少	保護されているようだが不十分
NT	キ	-	オオムラサキ	上郡町, 上月町, 村岡町, 城崎町	神戸市北区, 篠山町	-	1990年より減少	生息地の道路開発や住宅地開発などによるエノキの減少	放蝶をしたり, 保護されているようだが不十分
NT	キ	R	キマダラルリツバメ	日高町, 小野市, 関宮町, 和田山町, 村岡町	加古川市, 篠山町	-	-	採集圧や生息地の住宅開発等による減少が主な要因	桜樹の保全。保護している地域もあるが不十分
NT	キ	R	クロシジミ	関宮町, 日高町	神戸市, 淡路	神戸市須磨区	神戸市では1970年代の記録しかない	高速道路開発が要因	生息地の広範囲な保全対策はとられていない
NT	キ	-	ギンイチモンジセセリ	神戸市道場, 養父郡関宮町, 加東郡	神戸市, 西宮, 宝塚	-	河川のススキ原に1980年代までは安定していたが, 1990年代から減少傾向	護岸工事による生息環境の減少, 特に食草の減少が要因と思われる	対策はとられていない
NT	チ, ト	-	コキマダラセセリ	関宮町, 大河内町	神戸, 三木	-	神戸では1980年代より記録がほとんどない	食草の減少, 生息地の開発による縮小が要因と思われる	対策は全くとられていない
NT	セ	-	ミヤマチャバネセセリ	夢前町	神戸, 姫路, 篠山	-	神戸では1980年代より記録がほとんどない	食草の減少, 生息地の開発による縮小が要因と思われる	対策は全くとられていない
NT	ネ	-	ホシチャバネセセリ	但馬	姫路, 丹波	-	-	-	-
NT	ネ	-	スジグロチャバネセセリ	赤穂	但馬, 丹波	-	-	-	-
DD	ネ	-	ヒメシロチョウ	-	-	-	-	-	-

1) 〒651-2102 兵庫県神戸市西区学園東町4-20-1